誠伸商事 韓国企業と提携など新事業を展開

リサイクル、WIN-PC販売など

DTPソフト「ビジュアルドット」発売

誠伸商事株式会社（福田仁社長、東京都千代田区神田須田町1-10-2、☎03-3254-8001）は、本年4月に韓国のソフトウェア開発会社であるコルテック社（金英哲社長）と日本国内でのソフトウェア販売に関する独占契約を結び、第一弾としてDTPデータのプレビュー機能とインクジェットへの印刷フィルターを可能にしたVisual DotプレビューPro（ビジュアルドット）の販売を開始した。また、リサイクル品の販売業務、印刷業界向けにプロモーショナルアイテム（販促品）、パソコンの販売を行なう事業に関わるなど、新事業を展開した。

福田社長（右）と金社長

「Visual Dot」

「ビジュアルドット」は、印刷機メーカーのRIP（ラスターイメージプロセッサー）を介さずにPCからプリンターへ直接印刷データを送ることができるソフトウェア。RIPを介さないことにより、印刷時間の短縮、RIPの購入費用の削減、RIPの保守管理の手間の削減などのメリットがある。

「Visual Dot」は、PCからプリンターへ送られるデータをプレビューし、インクジェットプリンターの特性に合わせて、ICCプロファイルを使用したカラーマネージメントを行なう。また、ページ単位の印刷設定、ページ順序の変更、ページの削除、ページの回転、ページの分割、ページの合成、ページの拡大・縮小、印刷位置の調整、ページ単位のカラーマネージメントの設定、ページ単位のICCプロファイルの設定、ページ単位のハーフトーンスクリーンの設定、ページ単位のトラッピングの設定、ページ単位のオーバープリントの設定、ページ単位のブラックオーバープリントの設定、ページ単位のブラックジェネレーションの設定、ページ単位のUCR（下色除去）の設定、ページ単位のブラックポイントの設定、ページ単位のガンマ補正の設定、ページ単位のインクジェットプリンターの設定、ページ単位のプリンターの設定、ページ単位のプリンターの設定、ページ単位の